



キャンプ利用状況 (8月25日現在)



- 宿泊利用者数 延べ 1,761 名 *8/24 宿泊分までの累計
- 今後の宿泊利用予定者数

8/25	26	27	28	29	30	31	9/1	2	3
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
55	56	74	22	34	81	72	18	57	55

- ・ キャンプは共同生活です。宿泊室や調理室、シャワー室の利用においては、譲り合いと自制心が大切なことは言うまでもありません。
- ・ 最近、安全靴やインソール（鉄板中敷き）を持参しない方が増えています。ボランティアにとって屋外での作業には、この装備は常識です。現地ボラセンに行って確認されることのないよう注意したいものです。なお、キャンプでは、各サイズのインソールをそろえて貸出しをしています。

■ ボランティアプラットフォームさん ごくろうさまです ■

- NGO ボランティアプラットフォームさん(東京都)企画のボランティアさんが、8/6 から9/1 まで、1泊または2泊の予定で総勢185名がキャンプに入っています。キャンプでは、山田町や大槌町の瓦撤去や泥出し、河川敷きの整備、お墓の整地作業などの活動をマッチングさせています。寝食を共にすることで、活動を終えて帰る頃には仲間としての絆が深まってきます。



■ 日赤さんから AED 届く ■

- これまで、かわボラさんのキャンプ滞在生活の支援のため、生活家電等を届けていただいた日赤さんから、AED3台（うち1台は収納箱付きの立派なものです）をご寄贈いただきました。1台はキャンプの玄関先に設置し、2台は活動する際に持参することとしております。
- ボランティア活動は自己責任、自己完結が原則ですが、キャンプの運営者としてキャンプを利用するボランティアさんへの健康上、衛生上の最低限の配慮は必要です。

